

【添付資料】出演者プロフィール

茅原実里



声優、歌手。『涼宮ハルヒの憂鬱』長門有希役、『デート・ア・ライブ』誘宵美九役、『僕のヒーローアカデミア』現見ケミィ役など、多くのアニメ作品に出演。また、『喰霊-零-』や『境界線上のホライゾン』、『境界の彼方』など、多くのアニメ作品で主題歌を担当。『ヴァイオレット・エヴァーガーデン』シリーズの主題歌「みちしるべ」「エイミー」など、自ら作詞も手がける。

佐々木新平（指揮）



しなやかな足取りで、ひたむきに遥かなる高みに向かう若き指揮者。幼少より音楽に目覚め、東京学芸大学および桐朋学園大学にて指揮を専攻後、オーケストラ指揮者としてデビュー。その後ドイツミュンヘンへ留学し、ヨーロッパ各地にてさらなる研鑽を積んだ。数々のコンクールにおいても優秀な成績を収め、2015年フランスのブザンソン国際指揮者コンクールでは本選最終の8人に選出された。これまでに国内の主要楽団に客演。現在オーケストラを中心に、吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。人気・実力ともに兼ね備えた、世代を代表する指揮者の一人として注目を浴びている。

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸を擁し、定期演奏会のほかオペラ、バレエ、テレビ出演、CD録音までその活動は多岐にわたる。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとうを主な拠点として定期演奏会をはじめ各種コンサートや区内小学校へのアウトリーチ活動など地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。2021年5月には桂冠名誉指揮者飯守泰次郎の傘寿記念として「ニーベルングの指環」ハイライト特別演奏会（演奏会形式）を開催。コロナ禍での開催ながら、海外から世界最高峰のワーグナー歌手陣を招き大

成功を収め、2022年8月に第30回三菱UFJ信託音楽賞を受賞。2025年4月に楽団創立50周年を迎え、さらなる活躍が最も期待されているオーケストラである。